

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 7月 3日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県桜井市桜井553-1

氏 名 株式会社 中尾組
代表取締役 中尾隆成

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0744-42-3567

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 中尾組
事業場の所在地	奈良県管轄内(奈良市除く)
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

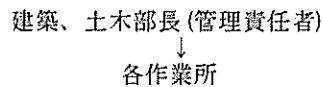
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	273,559万円
③ 従業員数	42人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(解体工事) コンクリートがら→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 木くず→再生処理業者に委託し、再資源化。 (建設工事) 混合廃棄物→再生処理業者に委託し、再資源化。 廃石膏ボード→再生処理業者に委託し、再資源化。

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合(管理型含む)	廃石膏ボード
	排出量	74 t	5 t
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら
	排出量	3661 t	349 t
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	紙くず
	排出量	8.47 t	0.88 t
	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック
	排出量	83.18 t	0.88 t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	石綿含有産業廃棄物 がれき類
	排出量	6.17 t	1.70 t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	
	排出量	117.25 t	t
(これまでに実施した取組)			
再生碎石等再生材の利用。 分別して保管。			

【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	混合(管理型含む)	廃石膏ボード
	排出量	50 t	3 t
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら
	排出量	3000 t	250 t
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	紙くず
	排出量	6 t	0.42 t
	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラ
	排出量	50 t	0.42 t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	石綿含有産業廃棄物 がれき類
	排出量	4 t	1 t
産業廃棄物の種類			
建設汚泥			
排出量			
100 t			
(今後実施する予定の取組)			
再生碎石等再生材の利用。 分別して保管。			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	がれき類、混合物、廃石膏ボードはそれぞれに分類し、保管している。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	がれき類、混合物、廃石膏ボードはそれぞれに分類し、保管する。		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（4年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	混合(管理型含む)	廃石膏ボード
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
特に実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合(管理型含む)	廃石膏ボード
②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特に実施していない。			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（4年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	混合(管理型含む)	廃石膏ボード
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
特に実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合(管理型含む)	廃石膏ボード
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
特に実施していない。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合(管理型含む)	廃石膏ボード
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
特に実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合(管理型含む)	廃石膏ボード
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
特に実施していない。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（4年度）実績】			
産業廃棄物の種類	混合(管理型含む)	廃石膏ボード	
全処理委託量	74 t	5 t	
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	
再生利用業者への処理委託量	74 t	5 t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	
産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	
全処理委託量	3661 t	349 t	
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	
再生利用業者への処理委託量	3661 t	349 t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	
産業廃棄物の種類	その他がれき類	紙くず	
全処理委託量	8.47 t	0.88 t	
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	
再生利用業者への処理委託量	8.47 t	0.88 t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	

①現状	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラ
	全処理委託量	83.18 t	0.88 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	83.18 t	0.88 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	石綿含有産業廃棄物がれき類
	全処理委託量	6.17 t	1.70 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	1.70 t
	再生利用業者への処理委託量	6.17 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	
	全処理委託量	117.25 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	117.25 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
再生利用業者に委託している。 管理票の管理・保管。			

【目標】			
産業廃棄物の種類	混合(管理型含む)	廃石膏ボード	
全処理委託量	50 t	3 t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	50 t	3 t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t
産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	
全処理委託量	3000 t	250 t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	3000 t	250 t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t
産業廃棄物の種類	その他がれき類	紙くず	
全処理委託量	6 t	0.42 t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	6 t	0.42 t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t
産業廃棄物の種類	木くず	廃プラ	
全処理委託量	50 t	0.42 t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	50 t	0.42 t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t
産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	石綿含有産業廃棄物 がれき類	
全処理委託量	4 t	1 t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	1 t	t
再生利用業者への処理委託量	4 t	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t

②計画

	産業廃棄物の種類	建設汚泥	
	全処理委託量	100 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	100 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	再生利用業者に委託する。 管理票の管理・保管する。		
※事務処理欄			